

平成 22 年 4 月 2 日現在

研究種目：若手研究 (B)

研究期間：2007～2010

課題番号：19730244

研究課題名 (和文) 産業革命期イングランドにおける生活水準：貧困と経済犯罪

研究課題名 (英文) Living Standards of England in the Industrial Revolution:
Poverty and Economic Crimes

研究代表者

山本 千映 (YAMAMOTO CHIAKI)

大阪大学・経済学研究科・准教授

研究者番号：10388415

研究代表者の専門分野：イギリス経済史

科研費の分科・細目：経済学・経済史

キーワード：数量経済史、生活水準、貧困、犯罪

1. 研究計画の概要

研究初年度に資料収集を行い、二年度以降、補足的な史料の収集を行いつつ、データのデジタル化を進め、最終年度に分析を行う。具体的には、資料として以下の二点を考えた。

- (1) スタッフォードシャー州文書館に所蔵されている、地方の軽犯罪裁判所である四季裁判所の記録 (Calendars of Prisoners (CoP))
- (2) 国立公文書館 (the National Archives) 所蔵の巡回裁判 (Assize) の記録

二年目以降は、上記のうち、1)を中心史料としてデジタル化を進める。

2. 研究の進捗状況

初年度に渡英した際に、上記二点のうち(1)の CoP については、利用可能なものの全てをデジタルカメラで撮影してきた。しかし、(2)については冊子体ではなくフォルオで所蔵されていることが判明し、撮影に時間がかかり過ぎること、マイクロ化に費用がかかり過ぎることから、(1)を中心史料として研究を進めることとした。

二年目以降は、CoP の入力作業を進めるとともに、情報の地図上での表示のための基礎作業を進めている。

CoP は、1777 年から 1860 年までをカバーしており、初期の完全に手書きのものから、被告の名前や罪状が印刷されているものに判決を書き込む形式のもの、判決を含めて完全に印刷された形式のものまで、途中で様式が変わっている。そのため、入力作業について学生アルバイトを使っての入力作業を進めているが、学生の能力によって、一部、手

書きの箇所については、入力作業が著しく遅くなったり、多くの修正が必要になった。このため、全 84 年のうち、完全に入力が完了したのは 24 年分にとどまっている。

情報を地図上に落とす作業については、最初、手作業での白地図製作を行っていたが、画像ファイルとしては完成したものの、GIS ソフトで読み込み可能にする作業で、手持ちのソフトウェアではうまくいかないことが判明した。このため、ケンブリッジ大学地理学部の the Cambridge Group for the History of Population and Social Structure (HPSS) 作成の、国勢調査の小調査区 (Sub Registration Districts (SRD)) 単位のシェープファイルの利用を模索している。

3. 現在までの達成度

やや遅れている

(理由)

前述したように、CoP の入力作業において、三年目終了時点までにほぼ入力作業を終わらせる予定であったが、遅れが出ている。

4. 今後の研究の推進方策

(1) CoP の入力作業について

手書き箇所のない年次にしぼって、早急にデジタル化を進めるとともに、国勢調査の個票が利用可能な 1841 年前後、1851 年前後を集中的に入力する。これにより、国勢調査個票に記載された情報とのリンク作業を進める。

(2) 地図情報について

前述した HPSS 作成の SRD 単位のシェープファイルを利用して、ArcGIS という GIS ソフトウェア上での提示を考えている。SRD

は必ずしも当時のイングランドにおける行政単位（教区）と同じではないため、教区レベルでのシェープファイルの利用可能性も探る。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔学会発表〕（計2件）

山本千映「女性の生存戦略：Calendar of the Prisoners, Staffordshire」 駿河台大学特別研究助成費「労働・育児からみた高い乳児死亡率の原因」プロジェクト主催、公開研究会『歴史における人口と経済』、於駿河台大学法科大学院、2009年3月14日。

②山本千映「19世紀イングランドにおける農業、失業、救貧」、イギリス都市農村共同体研究会、於早稲田大学、2008年5月9日。